

Peace Now! 2024 No.7

Peace Now! Okinawa 2024のご紹介
セミナー内容と事前企画について



Peace Now!2024のテーマ

対話を通して「つなぎ・広げる」
一人ひとりの想いがはじまり

過去・想い・人のつながりを広げ、
これらにつなげていくための
「対話」を実践していきましょう！

Peace Now! Okinawa2024の概要

日時 **9月3日(火)13:00 ~ 5日(木)12:30**

集合：9月3日(火)13:00 那覇空港 (到着ロビー周辺)
解散：9月5日(木)12:30 沖縄県青年会館 (旭橋駅から徒歩5分程度)

場所

- ・1日目開会式：沖縄県平和祈念資料館【[こちら](#)】
- ・フィールドワーク：沖縄県南部 ※団体でバス移動
- ・企画学習：沖縄県青年会館【[こちら](#)】



参加費

49,000円

参加規模

約75名

参加費には、宿泊費・日程表に明記した食事内容・入館料等を含みます。
参加規模は、運営+GLを含めます。最小催行人員は20名です。

獲得目標

沖縄に関するモノコトを実体験を通して知る
対話を通して視野を広げ、平和に対する考えを深める
Peace Now! で得たきっかけを身近な人からつなぎ・広げていく



詳しくは、次のページをチェック♪

お申込みは全国大学生協連Peace Now!ホームページよりご確認ください➡



発行元：全国大学生協連Peace Now! | 執筆者：吉村珠李 (全国学生委員会)
お問い合わせ：Peace Now! セミナー事務局 (nfuca-PeaceNow@univ.coop)

PN! Okinawa2024のポイント

沖縄の地を堪能

琉球から、アメリカ世を経て、独自の歴史と文化を紡いできた沖縄。日本のほかのどの地域とも異なるものがあり、観光文化と平和の観点から「沖縄」を堪能できます。



日常から戦争へ

1945年、沖縄では民間人を巻き込んだ日本唯一の地上戦が繰り広げられました。沖縄戦においては、軍人だけでなく、沖縄の住民や10代の若者も戦争に駆り出され、戦没者は約20万人にも上りました。

私たちと変わらない生活を送る当時の歴史や実態を見て聞いて触れて学ぶことを通して、私たちの生活の土台となっている「平和」とはどのようなものか身近に実感することができるはずです。

Peace Now!の「Now」を知り考える

沖縄には、国内にある米軍基地のおよそ70%が集中しています。

戦後、沖縄では米軍による統治時代が27年続き、県内に多くの米軍基地がつくられていきました。1972年の日本復帰以降も、米兵による事件事故や基地返還・移設問題、環境問題などが残っており、例年県の重要な施策テーマとして挙げられています。

また県外メディアでは知りえないリアルなオキナワを現地でもて触れることで、私たちが「今」そしてこれから先考えていくべき社会的課題について地球に生きる一人の人間として深める機会になります。

＼わたしたちが実行委員です！／



事前学習会

＼一緒に学びましょう！ぜひ、ご参加ください！／

日 時

8月9日(金)
18:30~20:30

開催方法

オンライン (Zoom)
参加費は無料

参加対象

Peace Now! Okinawa
2024参加申込者

申込方法

Peace Now申し込み
フォームから

内 容

- ✓ Peace Now!について
- ✓ 外部講師による講演 (予定) / 「慰霊の日」式典動画視聴 等
- ✓ グループ交流

過去のPN!や平和への取り組みはこちら

●Peace Now! 特設ページ <https://www.univcoop.or.jp/peacenow/index.html>

- ▶ Peace Now! ってどんなことをするの？
- ▶ Peace Now! のはじまり など

●大学生協の平和活動を「知る」

- ▶ 未来と向き合い平和について考える【[こちら](#)】
- ▶ 全国大学生協連60周年あゆみダイジェスト【[こちら](#)】

